資料

第81回　板橋清掃工場運営協議会

操業状況・環境調査結果について

1　操業状況

(1) 搬出入実績　P1.2

(2) 焼却処理実績　P3

(3) 運転状況　P4

(4) エネルギー利用実績　P5.6

(5) 操業に関する区民の声　P7

2　環境調査結果

(1) 排ガス調査結果　P8

(2) 排水調査結果　P9.10

(3) 騒音調査結果　P11

(4) 振動調査結果　P12

(5) 臭気調査結果　P14

(6) ごみ性状調査結果　P15

(7) ダイオキシン類調査結果　P16

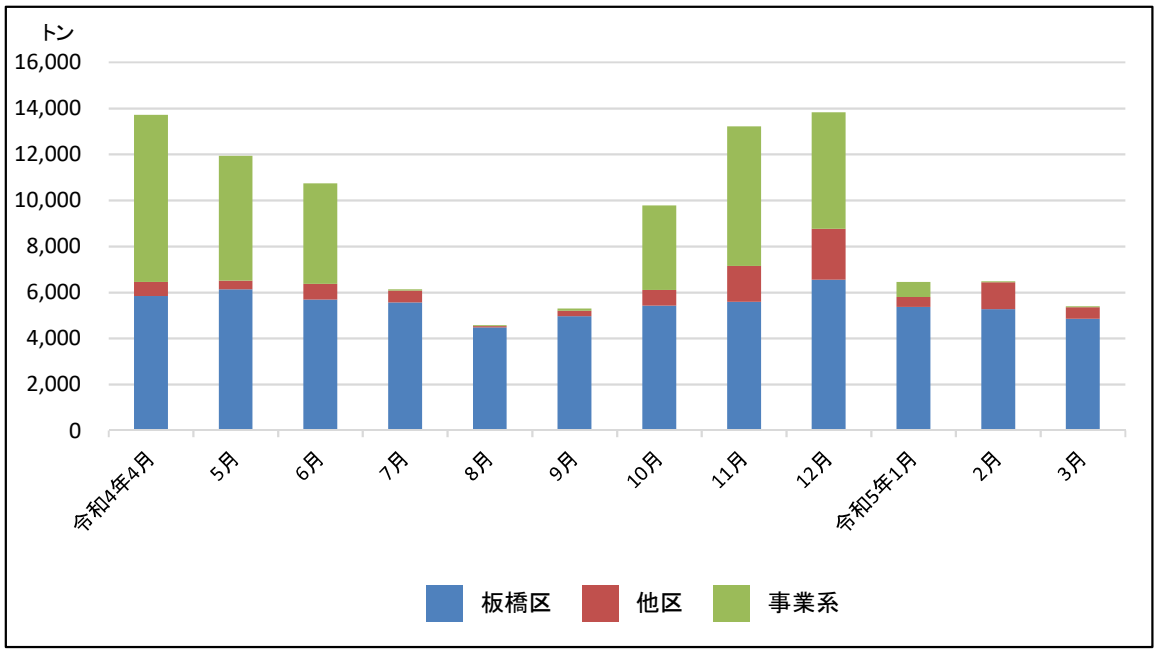
(8) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果　P17

速報値

1　操業状況

1-(1)　搬出入実績

①ごみ搬入量



項　　目	搬入日数（日）	搬入量（トン）	搬入台数（台）	内訳			平均搬入量（トン/日）	平均搬入台数（台/日）
				板橋区（トン）	他区（トン）	事業系（トン）		
令和4年4月	26	13,714	12,140	5,839	609	7,267	527	467
5月	26	11,934	11,047	6,134	372	5,428	459	425
6月	26	10,733	10,552	5,683	686	4,365	413	406
7月	26	6,129	7,139	5,562	522	45	236	275
8月	27	4,571	5,867	4,481	48	42	169	217
9月	26	5,294	6,557	4,959	247	88	204	252
10月	26	9,783	9,740	5,421	682	3,681	376	375
11月	26	13,216	12,565	5,593	1,551	6,072	508	483
12月	27	13,830	13,060	6,552	2,208	5,070	512	484
令和5年1月	24	6,453	7,340	5,361	435	656	269	306
2月	24	6,482	7,775	5,277	1,167	39	270	324
3月	27	5,389	6,538	4,847	501	41	200	242
計	311	107,529	110,320	65,708	9,028	32,794	346	355

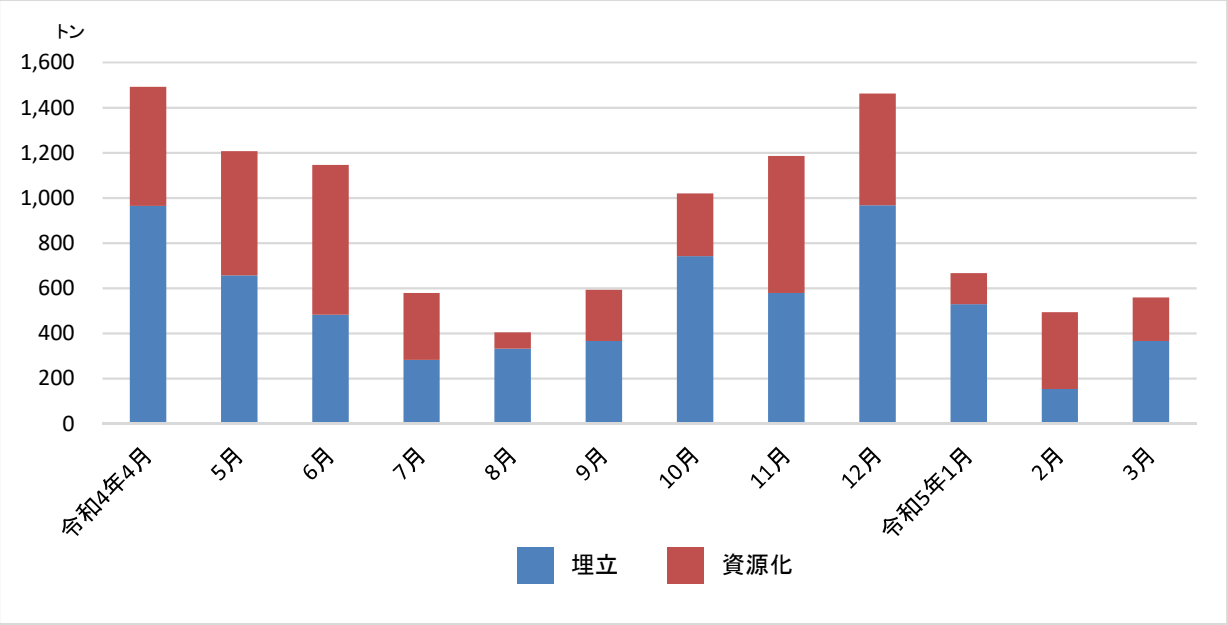
（注）　数値処理のため、内訳と合計が一致しない場合があります。

速報値

1　操業状況

1-(1)　搬出入実績

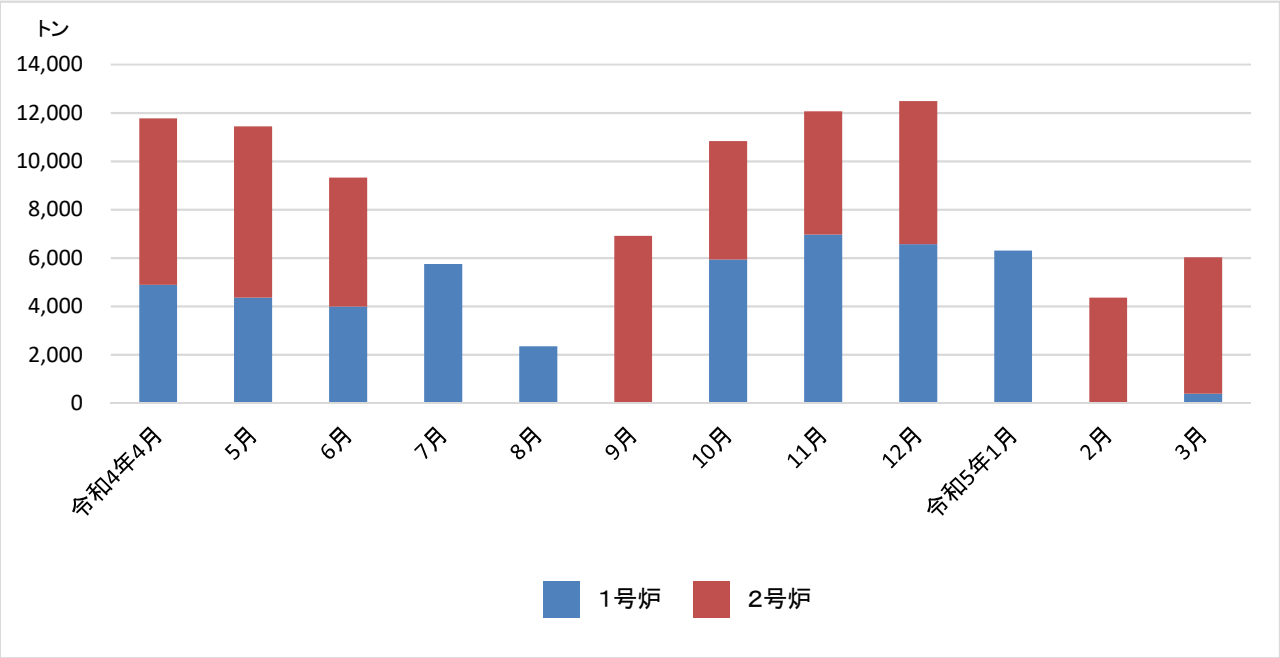
②　主灰等搬出量



項　　目	埋立			資源化		
	搬出日数（日）	搬出量（トン）	搬出台数（台）	搬出日数（日）	搬出量（トン）	搬出台数（台）
令和4年4月	26	964	163	16	527	57
5月	25	656	114	14	551	60
6月	24	483	90	19	663	72
7月	24	283	49	10	295	32
8月	14	332	56	3	72	8
9月	23	366	62	9	227	25
10月	26	741	126	9	279	30
11月	26	578	99	16	607	66
12月	27	967	169	12	495	54
令和5年1月	24	529	92	5	138	15
2月	24	154	29	11	339	37
3月	27	367	63	6	193	21
計	290	6,420	1,112	130	4,386	477

（注）　数値処理のため、内訳と合計が一致しない場合があります。

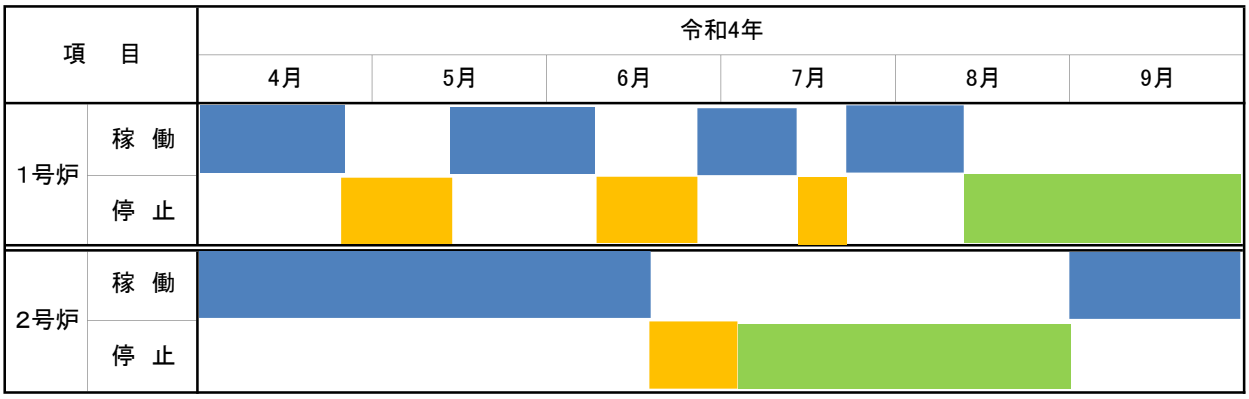
1-(2) 焼却処理実績

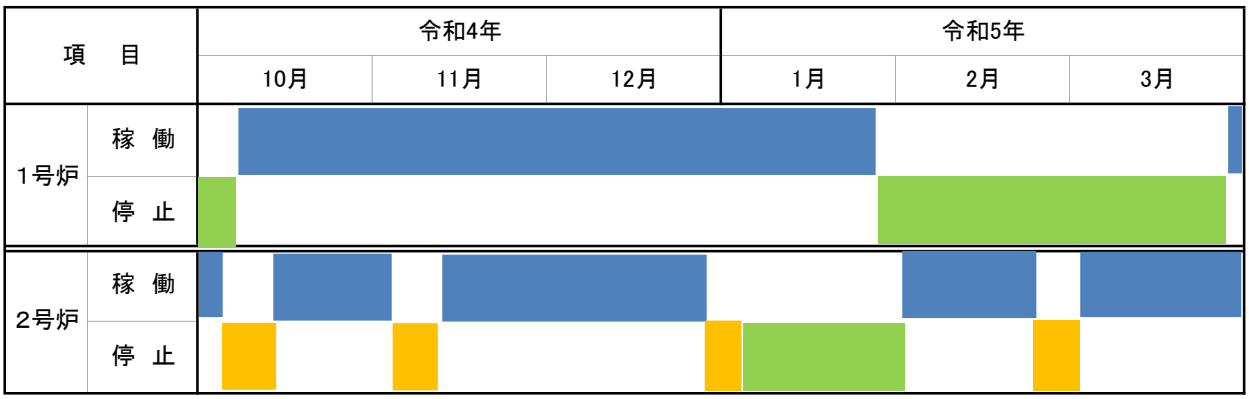


項　目	焼却量（トン）	内訳	
		1号炉(トン)	2号炉(トン)
令和4年4月	11,775	4,886	6,889
5月	11,444	4,358	7,086
6月	9,326	3,988	5,338
7月	5,757	5,757	0
8月	2,346	2,346	0
9月	6,914	0	6,914
10月	10,836	5,931	4,905
11月	12,063	6,965	5,098
12月	12,492	6,577	5,915
令和5年1月	6,311	6,311	0
2月	4,366	0	4,366
3月	6,030	387	5,643
計	99,659	47,506	52,153

（注） 数値処理のため、内訳と合計が一致しない場合があります。

1-(3) 運転状況



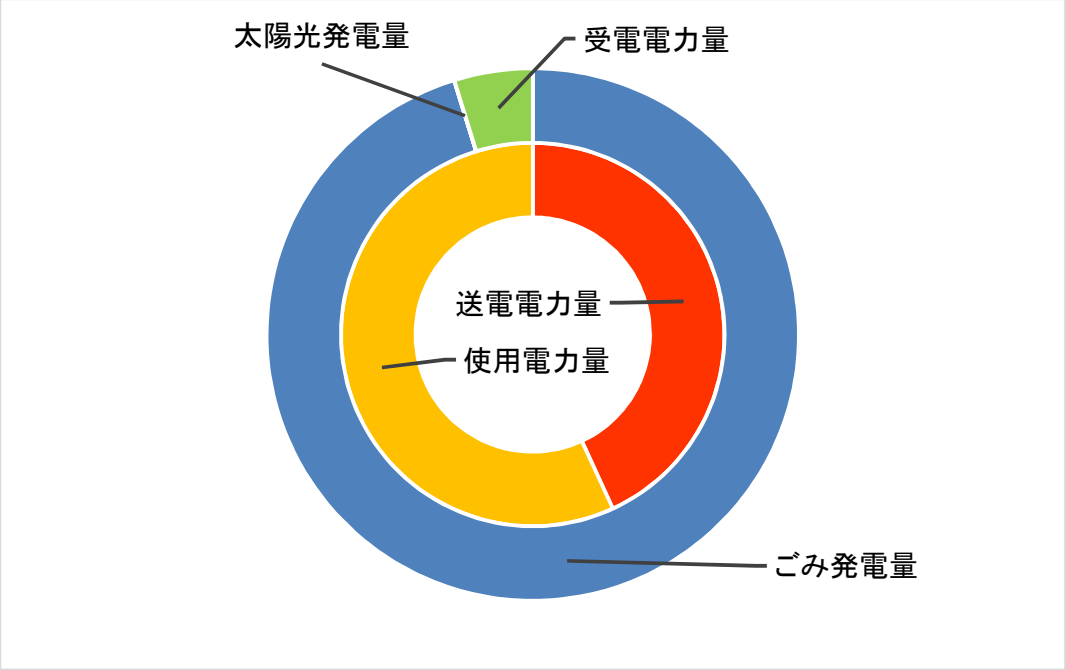


凡例　稼働　中間点検・定期点検補修　計画外停止

速報値

1-(4) エネルギー利用実績

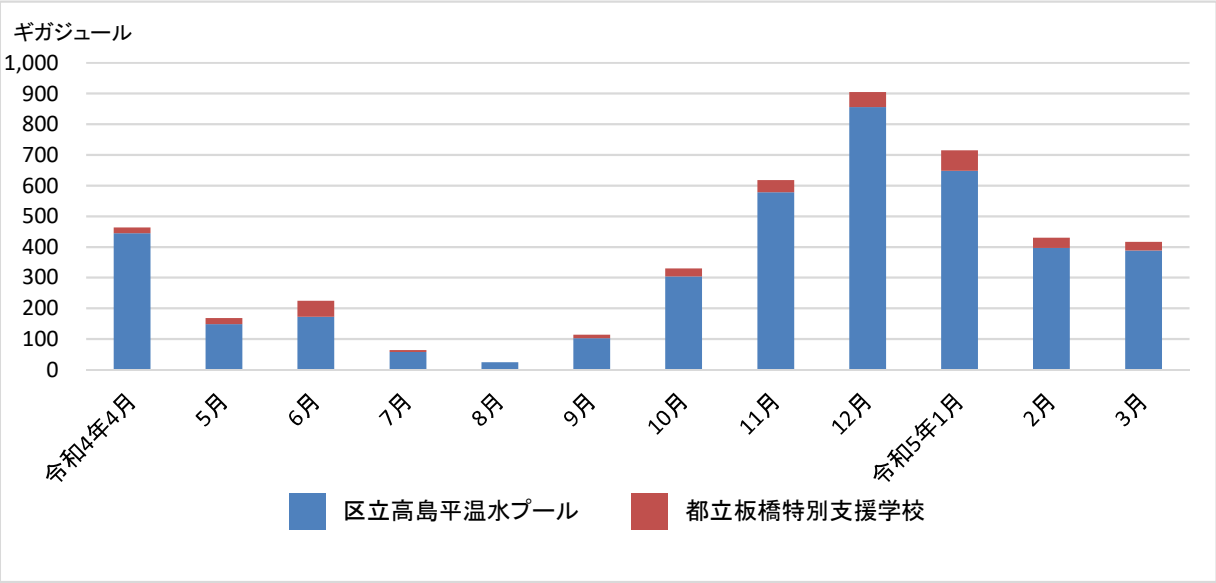
① 発電量



項　　目	ごみ発電量（kWh）	太陽光発電量（kWh）	受電電力量（kWh）	送電電力量（kWh）	使用電力量（kWh）
令和4年4月	6,225,120	990	600	3,294,720	2,931,990
5月	6,085,450	984	280	3,100,560	2,986,154
6月	4,759,330	834	3,560	1,911,960	2,851,764
7月	2,928,060	846	316,600	681,300	2,564,206
8月	1,185,890	904	1,053,640	256,780	1,983,654
9月	3,550,720	850	129,320	1,181,180	2,499,710
10月	6,036,370	704	222,080	3,263,960	2,995,194
11月	6,450,970	1,186	40	3,532,600	2,919,596
12月	6,724,550	1,054	0	3,692,060	3,033,544
令和5年1月	3,039,400	1,157	213,880	906,740	2,347,697
2月	2,253,720	1,151	468,160	795,300	1,927,731
3月	3,283,810	1,058	220,640	1,177,120	2,328,388
計	52,523,390	11,718	2,628,800	23,794,280	31,369,628

1-(4)　エネルギー利用実績

②　熱供給量



熱供給先施設	熱供給量（ギガジュール）	内訳	
		区立高島平温水プール ※1（ギガジュール）	都立板橋特別支援学校（ギガジュール）
令和4年4月	464	445	19
5月	168	148	20
6月	224	172	52
7月	64	58	6
8月	24	24	0
9月	113	102	11
10月	329	303	26
11月	617	578	39
12月	904	855	49
令和5年1月	715	648	67
2月	430	397	33
3月	416	388	28
計	4,468	4,118	350

※1　区立熱帯環境植物館、区立高島平ふれあい館を含みます。
（注）数値処理のため、内訳と合計が一致しない場合があります。

1-(5) 操業に関する区民の声

日　　時	申 入 内 容	対　応　内　容
令和4年 10月4日（火）～ 10月6日（木）	工場の屋上から白い煙のようなものが出て、消防車両が来ているが、火災が起きているのか。 同様のお問い合わせを複数いただいた。	焼却炉停止中、ボイラ設備の圧力を調整したとき、建物の屋上から白い雲のようなものがでました。 白い雲のようなものは、蒸気が冷えた湯気で、火災ではありません。 今後、「湯気」による通報時の対応を消防署と協議する予定です。

2 環境調査結果

2-(1) 排ガス調査結果

調査機関 ： 株式会社環境技術研究所

項目	基準値		炉	調査年月日						単位
	法律	協定書	1号	令和4年5月30日	令和4年7月6日	令和4年8月5日	令和4年10月21日	令和4年12月6日	―	
			2号	令和4年5月27日	―	令和4年9月12日	令和4年10月24日	令和4年12月7日	令和5年3月10日	
ばいじん	0.04	0.01	1号	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	―	g/m^{3}N
			2号	<0.001	―	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	
硫黄酸化物	79	10	1号	<1	<1	<1	<1	<1	―	ppm
			2号	<1	―	<1	<1	<1	<1	
窒素酸化物	84	50	1号	35	34	33	32	26	―	ppm
			2号	31	―	35	29	24	29	
塩化水素	430	10	1号	<2	<2	<2	<2	<2	―	ppm
			2号	<2	―	<2	<2	<2	<2	
水銀	50	－	1号	0.15	0.08	0.06	0.38	0.34	―	μg/m^{3}N
			2号	0.34	―	0.14	0.17	0.34	0.05	

（注）

1 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。

2 m^{3}N（ノルマル立方メートル）は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

3 ppmは、100万分の1の割合を表します。

2-(2) 排水調査結果

調査機関 ： ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項 目	基準値	調査年月日						単位
			令和4年4月6日	令和4年6月3日	令和4年8月3日	令和4年10月25日	令和4年12月2日	令和5年2月9日	
1	温度	45未満	19.8	28.2	33.5	26.1	22.9	20.0	℃
2	水素イオン濃度（pH）	5を超え9未満	7.3	7.2	7.2	7.2	7.4	7.4	—
3	生物化学的酸素要求量(BOD)	600未満	23	20	13	8	15	11	mg/L
4	浮遊物質量 （SS）	600未満	1	1	2	2	11	<1	mg/L
5	ノルマルヘキサン抽出物質含有量	30以下	<1	<1	<1	<1	<1	<1	mg/L
6	フェノール類	5以下	<0.05	<0.05	0.06	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
7	銅及びその化合物	3以下	0.03	0.02	0.01	0.03	0.03	0.03	mg/L
8	亜鉛及びその化合物	2以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
9	鉄及びその化合物(溶解性)	10以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
10	マンガン及びその化合物（溶解性）	10以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
11	クロム及びその化合物	2以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	0.16	mg/L
12	窒素含有量	120未満	4.2	4.4	3.4	4.1	4.9	6.1	mg/L
13	燐含有量	16未満	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
14	沃素消費量	220未満	<1	3	<1	6	5	<1	mg/L
15	カドミウム及びその化合物	0.03以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	mg/L
16	シアン化合物	1以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
17	有機燐化合物	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
18	鉛及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
19	六価クロム化合物	0.5以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	0.16	mg/L
20	砒素及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
21	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	0.005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L

調査機関 ： ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項　目	基準値	調査年月日						単位
			令和4年4月6日	令和4年6月3日	令和4年8月3日	令和4年10月25日	令和4年12月2日	令和5年2月9日	
22	アルキル水銀化合物	検出されないこと	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
23	ポリ塩化ビフェニル（PCB）	0.003以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	mg/L
24	トリクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
25	テトラクロロエチレン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
26	ジクロロメタン	0.2以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
27	四塩化炭素	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	mg/L
28	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	mg/L
29	1,1-ジクロロエチレン	1以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
30	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	<0.04	mg/L
31	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	mg/L
32	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	mg/L
33	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	mg/L
34	ベンゼン	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
35	1,4-ジオキサン	0.5以下	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	mg/L
36	シマジン	0.03以下	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	<0.003	mg/L
37	チオベンカルブ	0.2以下	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	mg/L
38	チウラム	0.06以下	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	<0.006	mg/L
39	セレン及びその化合物	0.1以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	mg/L
40	ふっ素及びその化合物	8以下	0.13	0.15	0.21	0.23	0.10	0.11	mg/L
41	ほう素及びその化合物	10以下	0.14	0.23	0.32	0.24	0.30	0.13	mg/L

2-(3) 騒音調査結果

調査年月日 ： 稼働時　令和4年11月14日（月）～15日（水）

停止時　令和4年 8月16日(火)～17日（水）

調査機関　：株式会社CTIウイング

単位：デシベル

時間区分	昼間			夕			夜間			朝		
調査時間	（13時～15時）			（20時～22時）			（0時～ 2時）			（6時～ 8時）		
調査地点	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時
①	60	48	50	55	54	44	50	42	42	55	47	45
②		46	52		51	44		42	42		46	45
③		46	53		55	44		40	41		48	45
④		48	53		42	46		41	42		51	47
⑤		48	51		41	46		45	44		49	47
⑥		59	52		49	42		41	41		49	47
⑦	55	45	51	50	46	41	45	40	37	50	47	43
⑧		44	52		47	46		41	42		47	43
⑨		45	52		47	43		42	41		46	44
⑩	60	53	54	55	55	50	50	50	48	55	52	50

（調査地点は、P13を参照してください。）

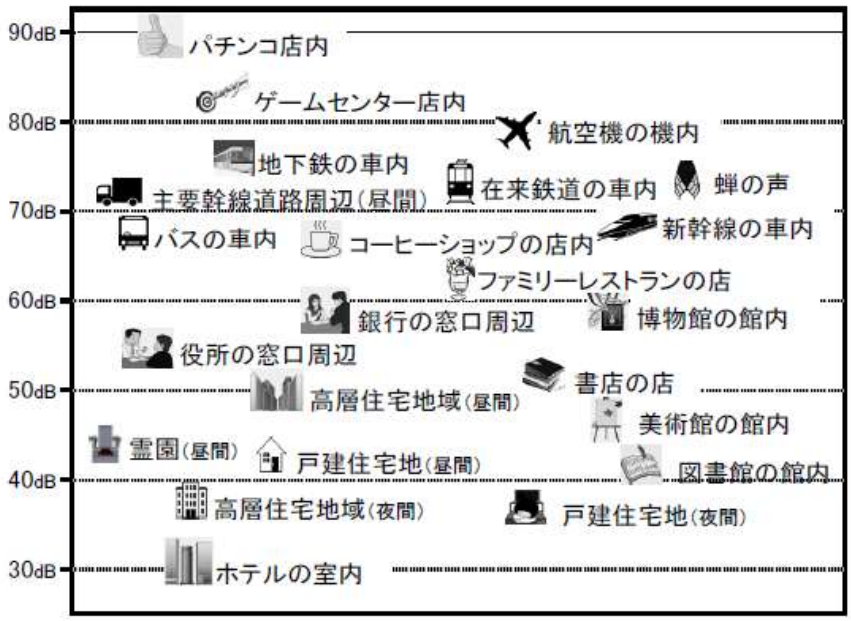


図1　騒音の目安（都心・近郊用）

（出典「全国環境研協議会　騒音小委員会）

2-(4) 振動調査結果

調査年月日 ： 稼働時 令和4年11月14日（月）～15日（水）

停止時 令和4年 8月16日(火）～17日（水）

調査機関 ：株式会社CTIウイング

単位：デシベル

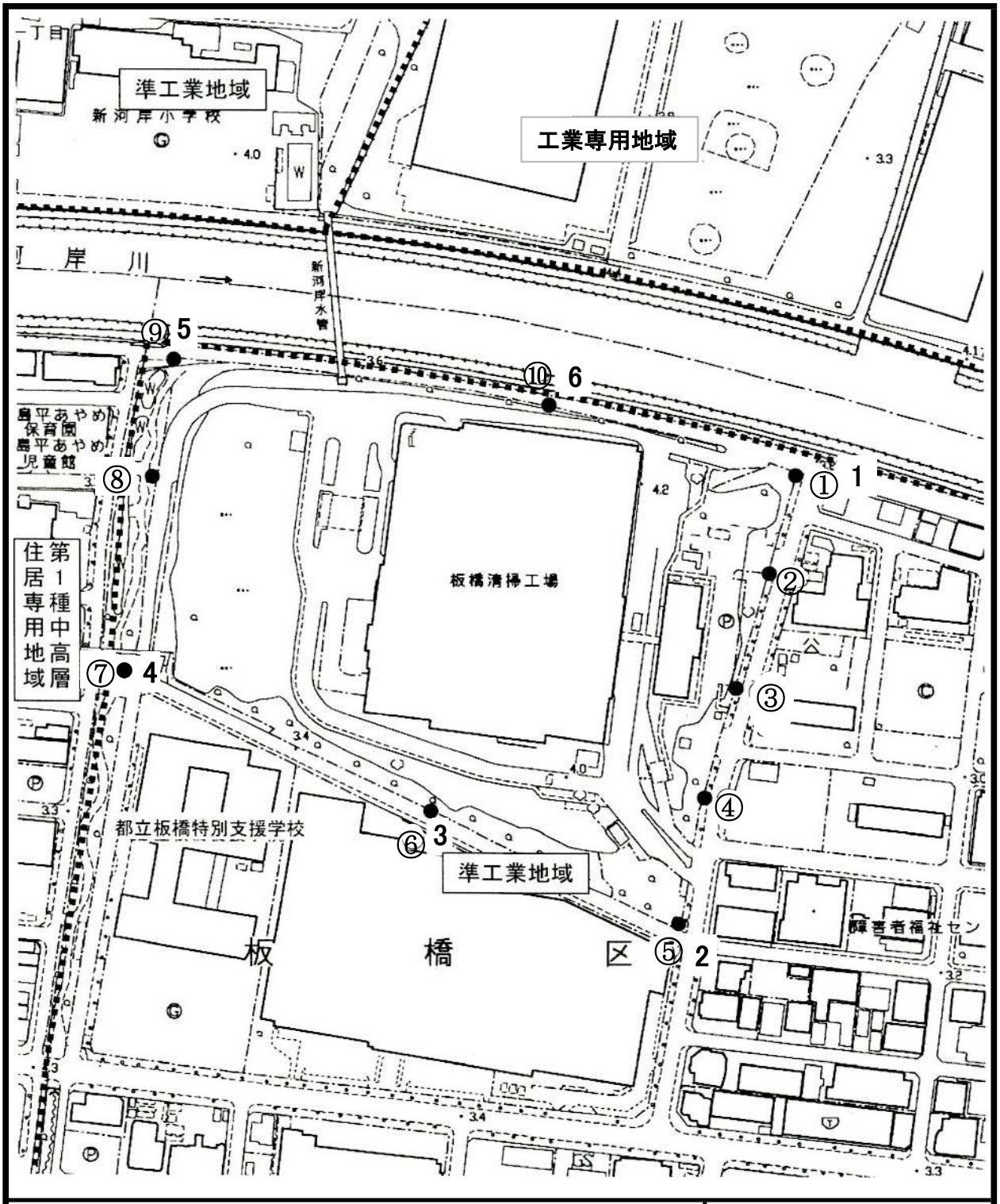
時間区分	昼間			夜間		
調査時間	（13時～15時）			（0時～2時）		
調査地点	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時
1	65	43	43	60	31	26
2		45	45		26	25
3		41	41		29	25
4	60	35	33	55	25	25
5		34	32		25	25
6	65	44	44	60	32	29

（調査地点は、P13を参照してください。）

【振動のめやす】 出典：「東京の環境2011」（東京都環境局）

デシベル	50	60	70	80	90
状態	人体に感じない程度	静止している人にだけ感じる	大勢の人に感じる程度で、戸、障子がわずかに動く	家屋が揺れ、戸、障子がガタガタと音をたてる	家屋が激しく揺れ、すわりの悪いものが倒れる

騒音・振動調査地点位置図



凡　例		
▪▪▪▪▪▪▪▪▪▪▪▪	都市計画用途地域境界	N
●	騒音・振動調査地点	
①	騒音調査地点番号(①～⑩)	
1	振動調査地点番号(1～6)	
		縮尺 ： 1/2500

2-(5) 臭気調査結果

調査年月日 ： 令和4年6月24日（金）

調査機関 ： 株式会社むさしの計測

項 目	基準値	調 査 地 点			定量下限値
		①	②	③	
臭 気 指 数	12	10未満	10未満	10未満	10

（調査地点は、下図を参照してください。）

（注）

臭気指数は、試料を臭気が感じられなくなるまで無臭空気で希釈したときの倍率（希釈倍率）をもとに、人の嗅覚の特性に合うように計算して求めた値です。

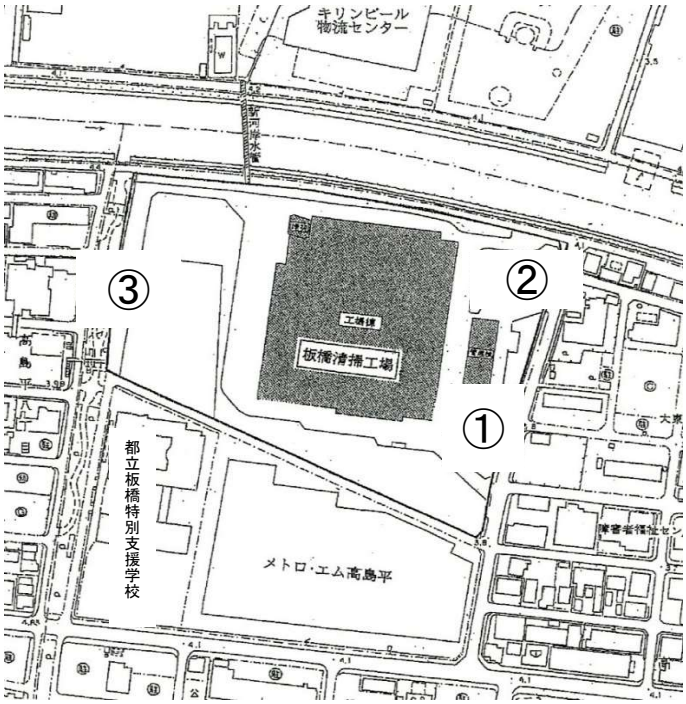
臭気の測定方法は、「大気試料は10倍希釈から測定を開始」と定められています。

この10倍希釈において臭気が感じられない場合、臭気指数は10未満となります。

（参考）

臭気指数 ＝ 10 × log （希釈倍率）

例：試料を100倍に希釈したときの臭気指数 10 × log100 ＝ 10 × 2 ＝ 20



2-(6) ごみ性状調査結果

調査機関 ： ユーロフィン日本環境株式会社

（ごみの物理組成（湿ベース重量%））

分類項目 ＼ 調査年月日		第1回 令和4年4月6日	第2回 令和4年7月6日	第3回 令和4年10月3日	第4回 令和5年2月15日	平均値
可燃物		99.18	98.63	98.76	97.78	98.59
	紙類	45.58	38.91	43.43	38.62	41.64
	繊維	5.14	5.18	4.20	3.89	4.60
	厨芥	18.55	20.51	20.30	23.83	20.80
	木草	2.49	6.81	4.88	1.46	3.91
	プラスチック類	24.71	23.47	23.46	26.13	24.44
	ゴム・皮革	0.75	1.28	0.72	1.28	1.01
	その他可燃物	1.95	2.47	1.76	2.58	2.19
不燃物		0.82	1.37	1.24	2.22	1.41
	金属	0.36	0.28	0.42	0.38	0.36
	ガラス	0.15	0.19	0.26	0.12	0.18
	石・陶器	0.02	0.07	0.02	0.00	0.03
	その他不燃物	0.29	0.83	0.54	1.71	0.84
合　計		100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

（注）

端数処理のため、各回及び平均値の内訳及び合計が合わない場合があります。

2-（7） ダイオキシン類調査結果

調査機関 ： ユーロフィン日本環境株式会社

項目		基準値	調査値	調査年月日	単　位
排ガス	1号炉	0.1	0.00000011	令和4年5月30日	ng-TEQ/m^3N
			0.00000020	令和4年7月6日	
			0.000000090	令和4年10月21日	
			0.000000054	令和4年12月6日	
	2号炉		0.000000099	令和4年5月27日	
			0.000000051	令和4年12月7日	
飛灰処理汚泥		3	0.086	令和4年5月27日	ng-TEQ/g
主灰		3	0.000070	令和4年5月27日	ng-TEQ/g
排水		10	0	令和4年5月27日	pg-TEQ/L

（注）

1　ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。

2　TEQ（毒性等量）とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。

3　排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。

4　ng（ナノグラム）は10億分の質量を表します。

5　m^3N（ノルマル立方メートル）は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

2-(8) 周辺大気中のダイオキシン類調査結果

1　調査年月日　令和4年5月30日（月）から令和4年6月6日（月）（稼働時7日間連続サンプリング）

2　調 査 場 所　工場及び周辺4か所の計5か所

3　調 査 方 法　ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル（環境省：平成20年3月）

4　調 査 機 関　ユーロフィン日本環境株式会社

5　調 査 結 果

No.	調査場所	所在地	調査値	単位
1	板橋清掃工場	板橋区高島平9-48-1	0.013	pg-TEQ/m^3
2	板橋区立新河岸小学校	板橋区新河岸1-3-1	0.014	
3	板橋区立高島第三小学校	板橋区高島平4-21-1	0.029	
4	板橋区立西台中学校	板橋区高島平1-4-1	0.019	
5	板橋区立舟渡小学校	板橋区舟渡3-6-15	0.012	

（注）　（調査場所は、P18を参照してください。）

1　ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。

2　TEQ（毒性等量）とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。

3　pg（ピコグラム）は、1兆分の1グラムの質量を表します。

調査日の天気

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
晴後曇後雨	雨後曇	曇後晴	晴後曇	曇後雨後晴	晴後曇後雨	曇後雨

調査日の気象条件（7日間の平均値）

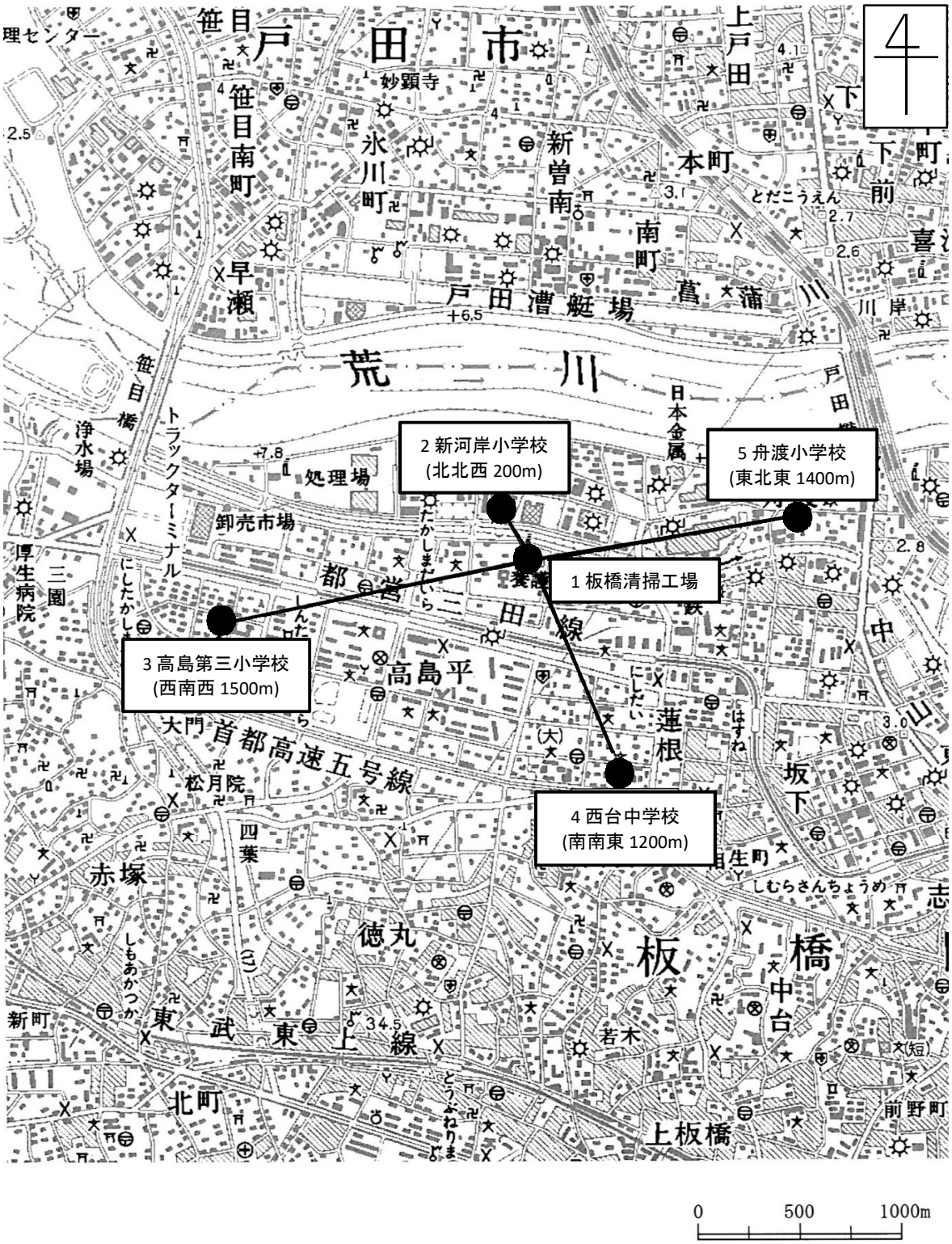
気　温	湿　度	雨　量	主な風向	風　速
21.1℃	64%	37.5mm	東北東	2.2m/s

（注）　雨量は7日間の合計値を示し、風向は最多出現を示します。

6　まとめ

(1)　調査結果の値は、環境省が定める大気中ダイオキシン類の環境基準である0.6 pg-TEQ/m^3（年平均値）と比べ、十分に低い値である。

(2)　板橋清掃工場煙突でのダイオキシン類調査結果（0.00000010 ng-TEQ/m^3N：令和4年5月27日、30日それぞれの測定結果の平均値）と調査日の気象条件等から大気拡散シミュレーションを行ったところ、拡散倍率は32万倍、周辺大気環境に与える影響は最大で0.00000000033 pg-TEQ/m^3Nであり、調査結果と比べて小さい。

(3)　以上のことから、今回の調査結果では板橋清掃工場の排ガス中のダイオキシン類が周辺大気環境に与える影響は極めて小さいといえる。

周辺大気中のダイオキシン類調査場所概略図